

## SUSE Linuxに関するFAQ

- [SUSE Linuxに関するFAQ](#)
- [SUSE LINUXの概要](#)
  - [SUSE LINUX スーゼ・リナックスとは？](#)
  - [SUSE Linux の特徴は？](#)
  - [SUSE Linuxの概要を教えてください！！](#)
- [インストール関係](#)
  - [インストールガイド](#)
  - [パッケージのインストールはどうすればいいの？](#)
  - [YaSTのインストール時に接続するサーバーを追加・変更したい時はどうすればいいの？](#)
  - [YaSTで指定できるサーバーのURLは？](#)
  - [RPM配布サイト](#)
  - [SUSEをアップグレードさせるには？](#)
- [Live CD](#)
  - [LiveCDについて](#)
  - [ダウンロード](#)
- [ハードウェア](#)
  - [openSUSE ハードウェア互換リスト\(英語\)](#)
  - [サスペンド\(ハイバネーション\)の方法](#)
  - [ATIのRADEONドライバーのインストールの仕方](#)
- [YaST](#)
  - [YOU](#)
    - [YOU \(YaST Online Update\) で使える国内高速サイトは？](#)
    - [すでにアップデートされてるものが一覧に出てきてウザいんだけど？](#)
    - [「アップデート後、ソースパッケージを削除する」をデフォルトの動作にしたいんだけど？](#)
  - [YaSTのインストールソースは？](#)
  - [zypper コマンドの使用法](#)
- [日本語関係](#)
  - [コンソールで日本語を表示したい](#)
  - [どの商用日本語入力ソフトが使えますか。](#)
  - [ghostscriptで日本語を表示したい](#)
  - [migemoをmakeしようとするときerrorがでる。](#)
- [その他](#)
  - [製品版のアップデート情報の提供を受けることはできますか。](#)
  - [ウェブサイトを見たりした時に遅い場合やネットワークが重いと感じる場合](#)
  - [過去スレ](#)

# SUSE LINUXの概要

基本はここ。 <http://ja.opensuse.org/>

## SUSE LINUX スーゼ・リナックスとは？

SUSE Linux は欧米で高い人気とシェアを誇るドイツ生まれの Linux ディストリビューション。1992年にドイツの4人の学生が「[Linux を広めること](#)」を目的に設立、1993年(1994年とも)に最初のバージョンとなる「S.u.S.E Linux 1.0」をリリース(\*1)。元々は Slachware をベースとしていたが、現在はパッケージ方式に RPM を採用している(いつからかは不明)。ちなみに創業者たちの名前は、Roland Dyroff、Burchard Steinbild、Hubert Mantel、Thomas Fehr の4名で、現在本社になっているニュルンベルクで起業した。

2004年1月にアメリカの [Novell 社](#) に買収されたことによりアメリカでも普及しつつあり、同時に日本でも Novell の日本法人 [ノベル株式会社](#) が販売するようになって、入手しやすくなった。Novell による買収後の最初のバージョンである9.1(2004年4月、日本語版は7月)ではやや中途半端だった日本語対応も、9.2では十分なレベルに達している(\*2)。現在70ヶ国で販売されている。

「SUSE」という名前は、元々はドイツ語の「Software und System Entwicklung(ソフトウェアとシステムの開発)」から来ている。初めは「S.u.S.E」と表記していたが、後に「SuSE」となり、Novell に買収されてから「SUSE」となった...筈だが、Novell のサイトでもまだ「SuSE」と書かれていたりする。現在では特に意味はなく、単なる名前。

発音は、本場ドイツ語では「[「スーゼ」と「スーザ」の中間の発音](#)」、英語圏では「[スージー](#)」「[スース](#)」「[ズース](#)」「[シュッセ](#)」などと呼ばれているようです。日本では、Novell に買収される前に日本に進出しようとしていた時(1999年頃)には「[「スーサ」という表記にする予定](#)」だったらしいですが、ノベルは「スーゼ」と発音することにしましたようです。

マスコットはカメレオンで、名前は[2000年にアンケートで「Geeko」に決まった](#)そうです。

Novell が推進する Linux ディストリビューション「SUSE Linux」の品質向上と開発速度アップを図るべく、開発プロセスを Linux コミュニティに開放したことにより [openSUSE プロジェクト](#) が 2005年に誕生。

## SUSE Linux の特徴は？

- 個人ユースからエンタープライズまで幅広いユーザ層をカバー
  - パッケージが豊富、しかも(主要なものは)よくメンテされている
  - 新技術新機能が取り込まれるのが早い
  - デフォルトのデスクトップ環境は KDE (Novell による買収後、Gnome 関係も徐々に充実/安定してきたように感じる)
  - インストーラであり、パッケージマネジャーであり、システム管理ツールでもある、多機能/高機能なツール YaST(Yet Another Setup Tool) による一元管理。GUI だけでなく、CUI でも利用可能
  - [カーネル](#)、[gcc](#)、[ReiserFS](#)、[ALSA](#)、[Xorg](#)、[KDE](#)、[Gnome](#)、[AMD64](#) といった主要なプロジェクトに参加し、多くの貢献をしてきており、それらについてよく知っているため、質の高いシステムやサービスを提供できる
  - 高いハードウェア認識率
- 無償FTP版も提供(但し、製品版の約2ヶ月後にリリース)
  - 充実した付属マニュアル ([FTP版でも利用可能](#)、[日本語版もあり](#))
  - 日本のユーザにとっては [Mike Fabian 氏](#) の存在が大きい

## SUSE Linuxの概要を教えて！！

ダウンロード版

最新版	11.4	2011年3月リリース
アーキテクチャ	x86, x86-64	
メディア	DVD (*3), ネットワーク	
サポート	なし (*4)	
価格	無償	

- 各パッケージのバージョンなどは、[Distrowatch.com](http://Distrowatch.com) を参照してください。
- 詳細については、[リリースノート](#) を参照してください。

## インストール関係

### インストールガイド

- [インストール完全ガイド openSUSE 11.1](#) (itpro.nikkeibp.co.jp)

### パッケージのインストールはどうすればいいの？

メニューのシステムの所にあるYaST(コントロールセンター)を起動してソフトウェアの所にある『ソフトウェア管理』を起動。メニューの代わりに # /sbin/yast2 からでも大丈夫。

### YaSTのインストール時に接続するサーバーを追加・変更したい時はどうすればいいの？

メニューのシステムの所にあるYaST(コントロールセンター)を起動してソフトウェアの所にある『インストールのソースを変更する』を起動。メニューの代わりに # /sbin/yast2 からでも大丈夫。

### YaSTで指定できるサーバーのURLは？

ミラーサイトは[ここ](#)を参照。

### RPM配布サイト

- <http://packman.links2linux.org/>

### SUSEをアップグレードさせるには？

DVDのイメージをダウンロードして書き込み、そのメディアから起動して「更新」を選んでください。

## Live CD

### LiveCDについて

SUSE LINUX では LiveCD という名で 1CD Linux が無償配布されています。このバージョンでは、コンピューターのハードディスクにインストールすることなしに Linux を起動させることが可能です。国内ですでに人気の [KNOPPIX](#) 同様、Linux を気軽に利用できます。

SUSE LINUX を体験してみたいという人は1度試してみるといいでしょう。GNOME版とKDE版があります。

また、LiveCD は雑誌の付録についていることもあります。

## ダウンロード

ダウンロードは下記ページから行えます。

<http://software.opensuse.org/>

## ハードウェア

### openSUSE ハードウェア互換リスト(英語)

[こちら](#)に openSUSE コミュニティによるハードウェア互換リストがあります。

### サスペンド(ハイバネーション)の方法

SUSEには標準でsoftware suspend ver1が組み込まれている。

KDEのタスクバーにあるkpowersaveをクリック->ディスクにサスペンド

またはコマンドラインから

```
powersave -U
```

なお、カーネルの起動オプションにresume=(swap パーティション)の設定が必要。  
swapパーティションはメモリの1.5倍程度必要。

### ATIのRADEONドライバーのインストールの仕方

[ATI](#) から linux用ドライバーをとってくる。

落としたファイルに実行権限つけて ./ati-driver-installer-\*.run --buildpkg SuSE/SUSE1xx-IA32

してできた fglrx-\*.rpm をインストール

```
sax2 -r -m 0=fglrx -b /usr/share/doc/packages/fglrx/sax2-profile
```

で設定を行って完了。

fglrxinfo で vendor string: ATI Technologies Inc

となっていればインストールに成功している。

## YaST

### YOU

YOU (YaST Online Update) で使える国内高速サイトは？

- ftp

<ftp://ftp.ne.jp/Linux/distributions/opensuse/>

<ftp://ftp.riken.jp/Linux/opensuse/>

<ftp://ftp.kddilabs.jp/Linux/distributions/opensuse/>

<ftp://ftp.novell.co.jp/pub/opensuse/>

- http

<http://ftp.ne.jp/Linux/distributions/opensuse/>

<http://ftp.riken.jp/Linux/opensuse/>

<http://ftp.kddilabs.jp/Linux/distributions/opensuse/>

<http://ftp.novell.co.jp/pub/opensuse/>

9.1以前の方は /etc/youservers に書いておくと YOU のサーバーリストに出てくるようになって幸せ。9.2の方は利用可能な近いサーバを YOU が自動で5つリストアップしてくれますが、書いてお

けば常に上記のサイトをリストに出しておくことができます。

## すでにアップデートされてるものが一覧に出てきてウザいんだけど？

FTP 版は製品版がリリースされてから約2ヶ月後に公開されるため、FTP 版が利用可能になった時点で既に多くのアップデート・パッケージが存在します。YaST はインストール時により新しい方のパッケージをインストールしようとするので、インストール時に既に最新バージョンのパッケージがインストールされます。そのため、アップデートされたものがインストールされているにもかかわらず、「アップデートした」という情報はない、というちぐはぐな状態が生じます。「アップデートされた」という情報がないために、YOU の一覧に上がって来てしまうのです。

より新しいバージョンがリリースされ、それにアップデートすれば、「アップデートした」という情報ができるので、そのパッケージは一覧に上がってこなくなります。

## 「アップデート後、ソースパッケージを削除する」をデフォルトの動作にしたいんだけど？

/etc/sysconfig/onlineupdate の「YOU\_REMOVE\_SOURCE\_PACKAGES="no"」を「"yes"」にします。

注意：9.2ではチェックは入りますが実際には削除されないようです。手動でチェックを入れた場合でも仕方がないので、以下のディレクトリから自分で消してやります。script書いてcronに登録するとよい。

/var/lib/YaST2/you/mnt/i386/update/9.2/deltas/

/var/lib/YaST2/you/mnt/i386/update/9.2/rpm/{i586,noarch}/

/var/lib/YaST2/you/mnt/i386/update/9.2/scripts/

( /var/lib/YaST2/you/mnt/i386/update/9.2/patches/以下のファイルは消さないように！)

## YaSTのインストールソースは？

YaST の「インストールソースを変更する」 「追加」 「http」 or 「ftp」 (大抵のサーバがhttp/ftp両方を用意しているのでお好きな方で。)

- 基本インストールソース

「サーバ名」 「ディレクトリ」

ftp.ne.jp [/Linux/distributions/opensuse/distribution/バージョン/repo/oss/](#)

ftp.riken.jp [/Linux/opensuse/distribution/バージョン/repo/oss/](#)

ftp.kddilabs.jp [/Linux/distributions/opensuse/distribution/バージョン/repo/oss/](#)

ftp.novell.co.jp [/pub/opensuse/distribution/バージョン/repo/oss/](#)

- RealPlayerとかAcrobat Readerとかは

「サーバ名」 「ディレクトリ」

ftp.ne.jp [/Linux/distributions/opensuse/distribution/バージョン/repo/non-oss/](#)

ftp.riken.jp [/Linux/opensuse/distribution/バージョン/repo/non-oss/](#)

ftp.kddilabs.jp [/Linux/distributions/opensuse/distribution/バージョン/repo/non-oss/](#)

ftp.novell.co.jp [/pub/opensuse/distribution/バージョン/repo/non-oss/](#)

- [PackMan](#)

「サーバ名」 「ディレクトリ」

packman.iu-bremen.de [/suse/バージョン/](#)

## zypper コマンドの使用方法

Zypper は SUSE Linux 標準のパッケージ管理ツールで、YaST のパッケージマネージャは zypper コマンドの GUIフロントエンドです。Fedora/RHEL/CentOS を使ったことがある方は yum コマン

ドに当たるものと思えばいいでしょう。

ソフトウェアをインストールしたい場合、YaSTを立ち上げるのがまどろっこしい方は、コマンドラインでつぎのように打ち込むのが手軽です。

```
# zypper install パッケージ名
```

パッケージのアップデートは `zypper up` で行います。(yum風に) `zypper update` でも可です。

```
# zypper up
```

zypper コマンドの一般的なヘルプは、何もオプションを付けずに `zypper` と打ち込むと出てきます。

```
# zypper
```

より詳しい使用法は [公式Wiki](#) を参照してください。

zypper コマンドには隠しオプション ([イースターエッグ](#)) があります。面白いので実行してみましょう。

```
$ zypper moo
```

## 日本語関係

### コンソールで日本語を表示したい

1. YaST で `fbterm` を入れる
2. `fbterm` では `unifont.pcf.gz` , `newunifont.pcf.gz` が `/usr/X11R6/lib/X11/fonts/misc` 以下になければならないが、SUSE では `fonts/misc` ではなく、`fonts/uni` 以下にあるのでコピー、もしくはリンクを貼る
3. 後は、コンソールから「`fbterm`」とするだけ

### どの商用日本語入力ソフトが使えますか。

オムロン社の [Wnn7](#) や [Wnn8](#)、Justsystem社の [ATOK for Linux](#) 等が対応、サポートしています。

### ghostscriptで日本語を表示したい

gv: 環境設定の引数に `-dNOSAFER` を追加  
ps2pdf: 同様に `ps2pdf -dNOSAFER file.ps` とか

### migemoをmakeしようとするとうerrorがでる。

```
export RUBYOPT='-Ke' してから make
```

## その他

### 製品版のアップデート情報の提供を受けることはできますか。

SUSE 社の [アップデート・サイト](#) に必要な情報が掲載されます。

## ウェブサイトを見たりした時に遅い場合やネットワークが重いと感じる場合

IPv6での名前解決で遅延を起こしてるのかもしれないので以下の方法でIPv6を無効にします。

- SUSE Linux 9.0以前の場合、/etc/modules.confの最下行に"alias net-pf-10 off"の行を追加する。
- SUSE Linux 9.1の場合、/etc/modprobe.confの最下行に"alias net-pf-10 off"の行を追加する。
- SUSE Linux 9.2の場合、9.1と同じように無効にする事が可能だがSUSE的にIPv6無効の方法があるのでそちらを使用する。/etc/sysconfig/network/configの最下行に"USE\_IPV6"の項目があるので(デフォルトは"yes")、そこを"no"に変更する。
- KonquerorなどKDEアプリの場合、YaSTを起動し、システム /etc/sysconfigエディター Desktop KDE\_USE\_IPV6 の項目を「no」に変更する。
- Firefoxの場合、アドレスバーに「about:config」と入力し、フィルタに「ipv6」と入力し、network.dns.disableIPv6の値を「true」に変更する。
- Mozillaの場合はFirefoxと同じ

## 過去スレ

- Part 1 <http://pc.2ch.net/test/read.cgi/linux/998258441/>
- Part 2 <http://pc.2ch.net/test/read.cgi/linux/1050545742/>
- Part 3 <http://pc5.2ch.net/test/read.cgi/linux/1071940394/>
- Part 4 <http://pc5.2ch.net/test/read.cgi/linux/1085746783/>
- Part 5 <http://pc5.2ch.net/test/read.cgi/linux/1091286914/>
- Part 6 <http://pc5.2ch.net/test/read.cgi/linux/1099970045/>
- Part 7 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1105773725/>
- Part 8 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1112013833/>
- Part 9 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1116172183/>
- Part 10 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1118844067/>
- Part 11 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1128127003/>
- Part 12 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1131800438/>
- Part 13 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1137686775/>
- Part 14 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1143723908/>
- Part 15 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1148040604/>
- Part 16 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1154361643/>
- Part 17 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1160689230/>
- Part 18 <http://pc8.2ch.net/test/read.cgi/linux/1164554537/>
- Part 19 <http://pc10.2ch.net/test/read.cgi/linux/1170895368/>
- Part 20 <http://pc11.2ch.net/test/read.cgi/linux/1184153682/>
- Part 21 <http://pc11.2ch.net/test/read.cgi/linux/1197073901/>
- Part 22 <http://pc11.2ch.net/test/read.cgi/linux/1213625358/>
- Part 23 <http://pc11.2ch.net/test/read.cgi/linux/1224164699/>
- Part 24 <http://pc11.2ch.net/test/read.cgi/linux/1235308088/>
- Part 25 <http://pc11.2ch.net/test/read.cgi/linux/1259099273/>
- Part 26 <http://hibari.2ch.net/test/read.cgi/linux/1281933627/>